

特定非営利活動法人 戸田どっとこむ



沼津市で行われた沼津さんフェスティバルで戸田地区の特産品などをPRする会員。「戸田どっとこむ」は、地域内のイベントはもちろん、各地のイベントにも参加し、地域のPR活動を行っている。

評価のポイント

「特定非営利活動法人戸田どっとこむ」が活動している旧戸田村は、平成17年4月に沼津市に編入合併された一部過疎地域である。戸田地区ではこれまで、漁業と観光が主産業だったが、近年は、観光客の減少、若者の流出などによる人口減少等多くの悩みを抱える中、当該団体が合併後の新市の中で、地域が埋没してしまうのではないかと危機感から、地域を衰退させないために、住民の手による観光振興とまちおこしの活動を始めた。この地域にしかない地域資源を活かし、地域内

外に魅力を発信することで、地域の賑わいを図ることをコンセプトとしている。戸田魅力発信拠点として、戸田地区の空き店舗を改装して、地場製品の紹介と販売等を行うアンテナショップ「みなとの駅ぶ茶店」を開店し、戸田地区の女性団体が企画・運営に携わる等、女性の知恵と力を結集し、女性有志が中心になり観光客をもてなしている。その他、地元イベントへの出店、環境保全活動、ボランティアによる地域ガイドや住民向けのブログ講座開催などの活動に取り組んでいる。

合併した旧村地区の活性化の見本となる事例として、「積極的に地域資源を再生し、住民の手で工夫する」といった点が評価された。

住む人がいきいきと、訪れる人にやさしい“まちづくり”



平成19年7月にオープンした「みなとの駅ぶ茶店」。地域のアンテナショップとして、多くのお客が来場する。



「みなとの駅ぶ茶店」の店内。地場産品や手作り商品のほか、新たに開発した商品もならんでいる。



戸田地区古来の豆まきを再現、幼保施設「へだっこセンター」で鬼にふんする会員。鬼の面は、この地区の特産品「たがあしがに」の甲羅でできている。



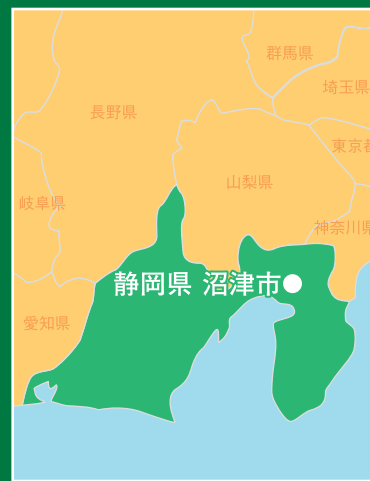
県指定無形文化財「戸田漁師踊り」をPRするイベントを企画、多くの来場者で賑わう。

事例の概要

◎沼津市の南に位置する旧戸田村は、平成17年4月に沼津市へ編入合併された。戸田地区が新市の中で埋没してしまうのではないかと危機感を感じた有志10名が集まり、平成15年2月に任意団体「戸田どっとこむ」を結成し、地域を埋没、衰退させないため住民の手による観光振興とまちおこしの活動を始めた。その後、平成18年8月にNPO法人の認証を取得した。なお、名前の由来は、まちおこし活動により「観光客がどっとこむ」地域になることを目標に名付けられた。

◎活動内容は、地域ポータルサイトHEDA.JPの運営やイベント活動を通じた地域情報発信を行っているほか、地元素材を活かした地域特産物の開発・販売、ボランティアガイドなど交流人口増加のための様々な事業を展開している。また、戸田の魅力発信拠点「みなとの駅ぶ茶店」を開店し、戸田地区の女性団体が企画・運営に携わる等、女性の知恵と力を結集し、観光客をもてなしている。

静岡県 沼津市(ぬまづし)



国勢調査人口

	昭和35年	昭和45年	平成7年	平成12年	平成17年
沼津市	163,581	194,274	216,470	211,559	208,005
沼津市(旧戸田村)	5,913	5,236	4,229	4,001	3,655

人口増減率

	H17/S35	H17/S45	H12/H7	H17/H12
沼津市	27.2	7.1	-2.3	-1.7
沼津市(旧戸田村)	-38.2	-30.2	-5.4	-8.6

交通のご案内

自動車・東名高速沼津IC→沼津市街地経由→戸田80分
 ・東名高速沼津IC→国道136号→修善寺→戸田90分
 鉄道・JR三島駅→修善寺駅45分→戸田(バス)55分
 ・JR沼津駅→沼津港10分→戸田(定期船)30分
 飛行機・富士山静岡空港→清水港60分→土肥港(カーフェリー)65分→戸田(バス)30分

団体連絡先

特定非営利活動法人 戸田どっとこむ
 〒410-3402
 静岡県沼津市戸田212番地の28
 TEL/0558-94-5501
 FAX/0558-94-5501
 URL/http://www.heda.jp/